

競技内容及び競技規定

(全日本空手道連盟競技規定及び一部申し合わせ事項に準ずる。)

今大会は組手の部のみの実施となります。

組手試合：トーナメント方式

幼児の部 4ポイント先取 1分00秒(正味時間)

小学生の部 4ポイント先取 1分00秒(正味時間)

中学生の部 4ポイント先取 1分00秒(正味時間)

※ 決勝(団体戦を含む)は全て 6ポイント先取 1分30秒(正味時間)とする。

※ 安全具は①メンホー、②ボディプロテクター、③拳サポーター(赤・青・白)④セーフティーカップ(小学3年生以上)着用。(着用の確認は行いませんが、未装着が判明した場合は失格とします。)インステップガード、シンガードの着用は認めます。

- ・ 拳サポーターはソフトな白も可とする。また、色付きの場合は赤側は赤拳サポ、青側は青拳サポ着用の事。
- ・ ボディプロテクターは道着の上も可とするがコート長の了解を得ることとする。(なるべく中に着用させてください。)

※ 団体戦は前2試合で勝敗が決した場合、以降の大將戦は行わないこととする。

(2名以上の参加で出場は認める。)但し、初戦(1ないし2回戦)は全員試合を行うこととする。

☆その他

- ① 3位決定戦は行いません。
- ② メガネ、ハードコンタクトレンズは禁止とします。(ソフトコンタクトレンズ可)
- ③ 各コートの選手コール(呼び出し)時にいない場合は棄権とみなします。
- ④ 道着の袖、裾の内側折は可とします。
- ⑤ 試合待機中の上着などの防寒着の着用は認めます。
- ⑥ アンダーウェアの着用については、白色のもののみ認めます。
- ⑦ 各コートに赤、青帯が数本しかありません。かつ、赤帯は競技用の硬い帯です。
係員の方に帯の速やかな取り外し、取り付けを促してください。
- ⑧ 試合中での観客のフラッシュ撮影は禁止します。審判の方はその場で注意をお願いします。